

教科名	特別の教科 道徳	学年	全学年
-----	----------	----	-----

目 標	教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、生徒が自己探求と自己実現に努め、国家・社会の一員としての在り方生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。 小学部及び中学部における目標及び内容を基盤とし、さらに、青年期の特性を考慮して、健全な社会生活を営む上に必要な道徳性を一層高めることに努める。
学年の目標	1 学年：豊かな道徳的心情を育て、高校生活送る上で必要なマナーやルールを理解し、実践しようとする力を育てる。 2 学年：豊かな道徳的心情を育て、明るく意欲的に生活しようとする態度を育てるとともに、自主的な判断や行動ができる力を育てる。 3 学年：豊かな道徳的心情を育て、明るく意欲的に生活しようとする態度を育てるとともに、自主的な判断や行動ができる力を育て健全な社会生活を営む上に必要な道徳性を一層高める。

★は合わせた指導の中で取り扱う内容の例

内容項目	項目ごとの概要	指導の要点	指導場面（例）	想定される指導内容（例）
主として自分自身に関すること	(1) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする	きまりある生活を通して自らの生き方を正し、節度を守り節制に心掛け調和のある生活の実現を努めることが、自分自身の将来を豊かにするものであることを自覚できるようにする	特別活動 自立活動	★朝や帰りの SHR で健康観察や、注意喚起 ★給食に関する食育の指導 ・自立活動の「健康の保持」に関わる指導 ・LHR「学校生活について」「長期休業中の生活について」「卒業後の生活について」
	(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ	具体的な生活の中で目標を達成した経験を振り返らせたり、日常的な努力で達成できる目標をもたせたりすることが大切であり、成就感や満足感を繰り返すことを通して、希望と勇気が生まれてくることを自覚できるようにする	特別活動 自立活動 総合的な探究の時間 各教科	★作業学習における目標設定や取り組みの振り返り ★現場実習の事前学習（目標設定や振り返り） ・自立活動「人間関係の形成」自己理解の行動と調整に関する指導 ・各教科における目標設定や振り返り等 ・学校行事における事前事後学習における目標設定や振り返り
	(3) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ	自由を放縦と誤解せず、自分や社会に対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間としての誇りをもった、責任ある行動がとれるようにする	特別活動 職業	★作業学習での就業規則の遵守に関わる指導 ★作業学習で任された仕事に責任をもって取り組む態度に関する指導 ★SHR 等において規範意識の定着や、学級における係等の責任を果たすことについての指導 ・職業等の進路に関わる指導全般
	(4) 真理を愛し、真実を求め、理想の実現を目指して自己の人生を切り拓いていく	学ぶことや人間や社会の在り方について、分からないことを謙虚に受け止めて探究し続け、真理や真実を求めつつ、生きることについての意味を見だし、目標をもち、よりよく生きようとする積極的な態度を育てる	特別活動 自立活動 各教科 総合的な探究の時間	・総合的な探究の時間での探求活動（見学旅行自主研修の事前事後学習など）
	(5) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する	自己の欠点や短所の追求のみに偏ることなく、かけがえのない自己をまず肯定的にとらえるとともに（自己受容）、自己の優れている面などの発見に努め（自己理解）、自己との対話を深めつつ、更にのびていくようにする	特別活動 自立活動 総合的な探究の時間	・自立活動の「人間関係の形成」自己理解の行動と調整に関する指導 ・LHR「自分を知ろう」の学習についての指導
主として他の人とかかわりに関すること	(1) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる	日常生活において、時と場に応じた適切な言動を体験的に学習するとともに、形の根底に流れるその意義を深く理解できるようにする	特別活動 自立活動 作業学習 外国語 各教科	★作業学習（自学科、現場実習、校外）における礼儀を意識した言葉遣いに関する指導。 ・外国語、国語等における敬語やその意義に関する指導。
	(2) 温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもつ	単に思いやりの大切さに気付かせるだけではなく、根本において自分も他の人も、ともにかけがえのない人間であるということをしっかり自覚できるようにする	特別活動 自立活動	★作業学習における仲間との協同作業に関する指導。 ・HR 等における人間関係に関する指導。 ・自立活動における「人間関係の形成」に関する指導。
	(3) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う	その場だけの関心や自分に都合のいい相手とだけの狭い範囲にとどまることなく、更に視点を広げ、積極的に生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた友情を育てるようにする	特別活動 自立活動 情報	・HR 等における人間関係に関する指導。 ・自立活動における「人間関係の形成」に関する指導。
	(4) 男女は、互いに異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重する	異性に対する関心が高まることは、自然や成長の流れであることを踏まえつつ、真剣に異性のもつ見方や考え方を知らぬように心掛けすることが必要であり、それを基に自分の異性に対する姿勢を見直すきっかけになるようにする	特別活動 保健体育 家庭 情報	・保健体育における保健分野「思春期と健康」の単元に関する指導。 ・家庭「保育」に関する指導。

	(5) それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に学ぶ	個性とは何かについて正しく理解するとともに、自らの意志に背いて他に同調するのではなく、多様な個性を認め、それぞれの差異を尊重するという態度を育てる	特別活動 自立活動 総合的な探究の時間 各教科	・各教科におけるグループ学習等の意見交換の場面での指導 ・HR等における話し合いや、集団づくりにおける指導。 ・総合的な探究の時間における、グループ学習等の指導。 ・自立活動における「人間関係の形成」に関する指導。
	(6) 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それにこたえる	多くの人々の善意や支えにより、日々の生活が成り立ち、現在の自分があることを踏まえ、それに対する感動や喜びが自ずと感謝の心になって表出されるものであることについての理解を深める	特別活動 作業学習 職業 家庭	・学校行事や総合的な探究の時間等におけるボランティア活動における指導。 ★校外作業学習等での地域のボランティア活動等における指導。
主として自然や崇高なもののかかわりに関すること	(1) 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する	人間の生命のみならず身近な動植物をはじめ生きとし生けるものの生命の尊厳に気付かせ、生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることに感謝の念をもつようにする	理科 保健体育 特別活動	・理科「生命」の内容に関する指導。・保健体育保健分野「思春期と健康」に関する指導。
	(2) 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める	自然や、優れた芸術作品等美しいものとの出会いを振り返り、そこでの感動や畏怖の念、不思議に思ったことを等の体験を生かして、人間と自然、あるいは美しいもののかかわりを多面的・多角的にとらえるようにする	理科 音楽 美術 特別活動	・理科「地球・自然」に関する指導。 ・音楽「鑑賞」に関する指導。 ・美術「鑑賞」に関する指導。
	(3) 人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きることに喜びを見いだすように努める	自分だけが弱いのではないということ、人間がもつ強さや気高さを十分に理解できるようにする	特別活動 自立活動	・自立活動の「人間関係の形成」自己理解の行動と調整に関する指導。 ・LHR「自分を知ろう」の学習についての指導。 ★作業学習等の振り返りや、課題の把握、改善に向けた目標設定等。
主として集団や社会のかかわりに関すること	(1) 法やきまりの意義を理解し、遵守するとともに、自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の秩序と規律を高めるように努める	法やきまりについての意義を十分にわきまえた上で、社会の秩序と規律を自ら高めていこうとする意欲を育てる	特別活動 社会 職業 情報	・長期休業前後における集会行事等での生徒指導上の注意喚起等。 ・社会の「社会参加と決まり」の内容に関する指導。 ・情報の「情報社会の問題解決」における、法規や制度およびマナー、情報モラルに関する指導。
	(2) 公德心及び社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現を努める	生徒一人一人に自分も社会の一員であるという自覚を深めるようにして、互いに積極的に協力し合おうという意欲を育てる	特別活動 自立活動 社会 職業 家庭	・社会の「社会参加ときまり」に関する指導。 ・職業の「職業生活」に関する指導。 ・家庭の「消費生活・環境」に関する指導。
	(3) 正義を重んじ、だれに対しても公正、公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努める	この世の中から、あらゆる差別や偏見をなくすように努力し、望ましい社会の理想を掲げ、正義がとおり、公平で公正な明るい社会の実現に積極的に努めるようにする	特別活動 社会	・HR活動等における集団づくりや集団生活における指導。 ・社会の「公共施設の役割と制度」における、我が国の政治の基本的な仕組みや働きに関する指導。(国民主権、三権分立等)
	(4) 自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める	利己心や狭い仲間意識を克服し、協力し合って集団生活の向上に努める態度を育てる	特別活動 自立活動 作業学習 職業	・HR活動等における集団づくりや集団生活における指導。 ★作業学習で協力して活動する場面での指導。 ・職業の「職業生活」の内容に関する指導。
	(5) 勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める	勤労の尊さを重んじる生き方を基に、奉仕の精神をもって自ら進んで、それを実践しようとする態度を培う	特別活動 作業学習 職業 家庭	★学科の作業が学習における指導全般 ★販売活動などにおける指導 ★校外作業学習における指導 ★現場実習における指導 ・職業「職業生活」の内容に関する指導
	(6) 父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築く	自分と家族とのかかわり、家庭生活の在り方が人間としての生き方の基礎であることを十分に理解できるようにする	特別活動 家庭	・家庭の「家族・家庭生活」の内容に関する指導。
	(7) 学級や学校の一員としての自覚をもち、教師や学校の人々に敬愛の念を深め、協力してよりよい校風を樹立する	生徒同士、生徒と教師や学校の人々が、互いに信頼関係をもち、敬愛の念を深める態度を育てる	特別活動 自立活動 各教科	・生徒会活動における委員会活動全般の指導。 ・HR活動における学級の集団づくりに関する指導。
	(8) 地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める	地域の人々との人間関係を問い直したり、地域社会の実態を把握させたりして、郷土に対する認識を深め、郷土を愛しその発展に努めるようにする	特別活動 社会 家庭 総合的な探究の時間	・宿泊学習における地域資源を活用した学習活動の指導。 ・総合的な探究の時間における地域資源を活用した学習活動の指導。 ・社会「社会参加と決まり」の内容に関する指導。

<p>(9) 日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する</p>	<p>我が国について客観的に広い視野から認識を深めるとともに、我が国固有の優れた伝統と文化などそのよさについて理解を深め、その価値を継承し新たな文化を創造していこうとする態度を育てる</p>	<p>特別活動 社会 音楽 美術</p>	<p>・音楽、美術における日本の文化に関する芸術鑑賞等の学習活動の指導。</p>
<p>(10) 世界の中の日本人としての自覚をもち、国際的な視野に立って、世界の平和と人類の幸福に貢献する</p>	<p>他の国には日本と同じように、その国の伝統に裏打ちされたよさがあることやその国独自の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解させることが大切で、他の国の人々や異文化に対する理解と尊敬の念を重視する</p>	<p>特別活動 外国語 社会 音楽 美術</p>	<p>・社会の「外国の様子」の内容に関する指導。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深める学習に関すること（ALTの活用等） ・音楽、美術における外国の文化に関する芸術的な鑑賞等に関する指導。</p>